

事業評価書

補助事業名	消防に関する施設:消防ポンプ自動車及び小型動力ポンプ付積載車購入				
補助事業者名	宇都宮市長				
実施場所	宇都宮市双葉1-3-18(第9部) 宇都宮市台新田1丁目1-47(横川分団第2部) 宇都宮市西刑部町1209-2(瑞穂野分団第4部) 宇都宮市中島町467-7(雀宮分団第3部) 宇都宮市下欠町62-5(姿川分団第8部)				
補助事業の成果の目標	<p>本事業は、宇都宮市消防団の第9分団、姿川分団第8部、雀宮分団第3部、横川分団第2部及び瑞穂野分団第4部に配属されている消防ポンプ自動車または小型動力ポンプ付積載車を更新するものである。宇都宮市の消防団は全26分団で構成されており、地域の災害対応に重要な役割を果たしている。</p> <p>現有車両の使用期間については、第9分団、姿川分団第8部、横川分団第2部、瑞穂野分団第4部においては19年、雀宮分団第3部においては20年が経過し、いずれも耐用年数を超過し、老朽化が進んでいる。地域住民の安全を守るためには、火災等発生時に故障等による出動不能は許されないため、現有車両を更新することで所要の消防力を維持し、市民の安全な生活環境を確保する。</p> <p>【参考指標】令和2年度の出動回数 第9部分団 :31回 姿川分団第8部 :24回 雀宮分団第3部 :13回 横川分団第2部 :22回 瑞穂野分団第4部:28回</p>				
補助事業の内容	消防ポンプ自動車及び小型動力ポンプ付積載車購入				
補助事業の始期及び終期	令和3年度				
事業費及び交付金額		令和3年度			計
	事業費	55,110,000 円		円	55,110,000 円
	交付金額	42,577,000 円		円	42,577,000 円
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>〔補助事業の成果及び評価〕 車両が、オートマチックになったことで、消防団員の疲労軽減と操作の利便性が図れた。また、四輪駆動になり雪道や凍結路、雨でぬかるんだ悪路もより安定した走行が可能になった。 消防団員からの聞き取り調査でも、「最新の資機材になり操作性・安全性が向上した」との回答を得た。このことから老朽化した車両を更新したことにより、所要の消防力が維持され、市民の安全な生活環境が確保されたものと考え。</p> <p>〔地域住民への周知の実施状況〕 積載車の車体に「R3防衛交付金」と記載。市ホームページに掲載。</p>				
事業の改善措置及び今後の対応	無				
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無				